

新型コロナウイルス感染終息のお知らせ

伊豆つくし学園職員の新型コロナウイルス罹患に端を発し、抗原検査の結果、1月14日には利用者9名、職員6名の陽性者、更に1月18日までに実施した抗原検査により利用者14名、職員3名の陽性者が確認され、合計32名（利用者23名、職員9名）のクラスターが発生することになり、利用者様をはじめ、保護者様そして関係する皆様に、多くの負担とご心配をおかけし、心よりお詫び申し上げる次第です。

その後、発症から経過観察として見守り、最終的には1月23日をもって経過観察が終了しました。1月24日に抗原検査を実施し、陰性が確認されたため、伊豆つくし学園では徐々に通常の活動に戻るべく準備を行い、1月27日をもって学園での制限を解除し、通常の運営に復したところです。

下田市、賀茂地域をはじめとする周辺の地域におきましては未だ感染の報道が絶えないところでもありますことから、今後の学園の生活におきましても新型コロナウイルス罹患対策に十分配慮し、再びクラスターが発生しないよう留意して参ります。

今後とも、皆様のご協力とご支援を宜しくお願い申し上げます。

令和5年1月27日
社会福祉法人伊豆つくし会
理事長 山本 豊